



こんにちは 府会議員 さこ祐仁 です

2007年7月8日発行 No.43
日本共産党北地区委員会
432-3261
上京生活相談所813-2117



府会議員11人、選挙戦もがんばります！

成宮勝利、日本共産党躍進の絶好のチャンス！ さこ祐仁も最後まで全力でがんばります！

■年金問題―党の道理ある提案が政府を動かした

街頭宣伝に立つと、「住民税の値上がり」と「消えた年金」、みなさんの怒りを実感します。

「百年安心の年金のため」と言って定率減税を廃止し、税金の控除を廃止・縮小していく自民党や公明党。そのお金2兆8千億円が年金の財源に回ったのはわずかに5千億円。あとのお金は財界や大企業の減税に回りました。国民は今日、明日の生活に困っているのに…。

日本共産党は、「1億人の年金加入者全員に年金記録を直ちに送付し照合できるようにするべき」と提案しました。この道理ある主張にはさすがの安倍首相や厚生労働大臣も「そうしたい」と言わざるをえませんでした。しかし、年金記録不備を

ごまかすかのように国会を延長し社会保障解除体・民営化を強行採決。これでは国民の不安は解消されません。

■「原爆しようがない」発言で政府はさらに窮地に

さらにひどいのが、久間防衛相のアメリカの原爆投下を「しようがない」とする暴言。こういう大臣を安倍首相は「アメリカの言い分を紹介したまでだ」とかばい、カタチばかりの陳謝でことを乗り切ろうとしました。しかし国民の怒りの前に、ついに久間防衛相は辞職せざるをえず、安倍首相もこれを了承したのです。

■絶好のチャンスの選挙。全力でがんばります！

安倍自公内閣の支持率は30%を割り、不支持率が6割にせまる勢い。今度の参議院選挙が政治を変える絶好のチャンスです。

日本共産党は「貧困」「医療・介護難民」解決への5項目の提案を「緊急福祉」兆円プラン」として提案しています。国保料の年1人1万円の引き下げ(4千億円)・介護保険の保険料と利用料の減免拡大(3千億円)・子どもの医療費無料化を国の制度に(1900億円)・障害者自立支援法の「応益負担」撤回(510億円)・生活保護の切捨て中止、児童扶養手当削減中止(490億円)です。

その財源は、軍事費の削減6500億円、電源開発促進税の一般財源

放置できない西陣の実態。行政は早急に調査を

高齢の西陣の賃織業者を訪問すると、深刻な実態に直面します。
「今月(6月)は1週間(5日間)仕事しただけ。月にしたら43000円という状況。こういう月が続いている」「賃織を廃業され織機を廃棄処分するのに1台35000円もかかった。収入が国民年金だけなのにこの出費はたい。これ以上公共料金が増えたら生活できなくなる」「1か月に3週間休み。工賃も1本4千円から5千円。10本織ると材料をくれない」等々。
従事者の多い賃織でこういう状態です。他の工程も含め、行政の緊急な実態調査が必要だと議会で要求したことの正当性を強く認識しました。



写真は北生活と健康を守る会定期総会にて、(左)さこ祐仁

化3500億円、政党助成金、全国学力テストなどの無駄の削減1千億円、大企業の法人税率を10年前の水準にもどす4兆円、所得税の最高税率引き上げ7千億円などから一部をまわすことで十分あります。集めた税金を国民に回すのか大企業・大金持ちに回すのか政府の態度一つで決まるのです。
今度の参院選で日本共産党が1議席増えれば党首討論で堂々とこの提案を持つて首相と渡りあえます。2議席増えれば予算をとまわらない議案の提案権をもつことができます。
さあ、いよいよ本番です。成宮まり子さんの勝利と、日本共産党の躍進にむけ、私も全力でがんばります！

つれづれ ブログ

保護者懇談会

子どもの高校のバスケット部の保護者懇談会に参加しました。
顧問の先生から子どもたちの様子を聞かしてもらい、「わが子も2年生になつてだいぶ成長しているなあ」と親バカの勝手な理解を

している父です。スポーツだけでなく、学習もみんな励ましているには各参加者「うんうん」と納得。そして安心。
「朝連」で早寝、早起きの規則正しい生活習慣がみなさんについているのと。そういえば、我が家は家族全員がその習慣に馴染まされてきています。